

ベトナム国「戦略的幹部研修プロジェクト」

2019年度 Professional Leader (専門職幹部)訪日研修

壮行会大使挨拶(2019年10月18日)

マイ・ヴァン・チン 共産党中央組織委員会副委員長

短期訪日研修に参加される皆様

日本政府を代表として、戦略的幹部研修の一環として、明後日、日本へ出発される皆さんに心からのお祝いとともに、三点申し上げます。

第一点目は、今回の訪日研修が開始された背景・経緯です。2016年12月、ファム・ミン・チン共産党中央組織委員長・越日友好議連会長から安倍総理に対し、ベトナムの最重要課題の一つとして、行政改革と人材育成について協力要請がありました。

翌年6月、フック首相の訪日時、安倍総理は、800名以上のベトナム共産党並びに政府幹部候補へ研修機会の提供を表明しました。その一環として実施されるのが、皆さんが参加されるこの短期訪日研修です。

2013年から2016年にかけて「国家指導者候補者研修(ロップゴン)」が行われてきました。2018年度からは、ファン・ミン・チン組織委員長の強い要請にこたえ、研修人数と研修内容を大幅に拡充し、500名程度の幹部候

補生に訪日研修に参加頂く予定です。皆さんは、その第四陣であります。

第二点目は、日越関係に関してです。現在のベトナムは、安定した政治状況の下、成長のエネルギーに満ち満ちており、大きく飛躍する歴史的チャンスを迎えています。

日本は、ベトナムがこの歴史的機会を確実に活かし、より強く、一層繁栄した国になって欲しいと願っています。ベトナムの持続的成長は、東アジア全体の安定と繁栄にとってとても重要な基本認識に立ち、日本は、「広範な戦略的パートナー」としてベトナムとの連携を一層強化したい考えです。

皆さんには、日本の良き理解者として、将来、両国関係強化に是非ご協力頂きたいと思えます。

三点目は、皆さんは、今まさに「人生の飛躍の時」を迎えておられますが、私の皆さんへの「はなむけ」として一つの方程式を紹介させていただきます。

それは日本を代表する企業である京セラ株式会社とKDDIを設立し、日本航空を再建した稲盛和夫氏が説いている「人生の方程式」です。稲盛氏は、仏教の僧侶でもあります。

稲盛氏の説く方程式は、「人生の結果＝能力×熱意×考え方」です。

「才能(能力)」とは、性別や運動能力等、生まれつきのものです。「情熱」は、

「努力」とも言えます。

「才能」と「情熱」は、1点から10点とします。

才能に恵まれた人(9点)でも、努力をしなければ(2点)、その積(結果)は18点です。並みの能力(5点)であっても、情熱を持って取り組めば(9点)、その積は45点になります。

「考え方」は、さらに重要です。プラスもマイナスもあります。プラス10点からマイナス10点とします。

「才能」(8点)と「情熱」(10点)のある人が、マイナスの考え方(例:私利私欲、恨み、妬み、報復等)に捉われている(マイナス10点)と、 $8 \times 10 \times \text{マイナス}10 = \text{マイナス}800$ 点。間違いなく、自分自身も周りの人も不幸になります。

行先は刑務所です。

逆に、プラスの考え方(例:世のため人の為に貢献する、正直、親切等)を有する人は、 $10 \times 10 \times 10 = \text{プラス}1000$ 点です。本人も周囲の人も幸せな人生を送ります。

稲盛氏が人生の方程式について書いた本を、ナムディン省のファン・フー・ロイ・ナムディン日本語日本文化学院長がベトナム語に訳してくれました。皆さんにプレゼントさせていただきます。「生き方」に悩んだ時、是非読

んでみてください。必ず有益な示唆を得ることができます。

最後に、皆様のご健勝、ベトナムの更なる発展、日越関係の一層の
緊密化を祈念し、私の挨拶と致します。有難うございました。

(了)